図書館便り

図書館長あいさつ

《知の灯》としての図書館

図書館長　今田浩之（一般教養）

「来週から図書館を開けられます！」　5月15日㈮、リスク管理室による開館許可を知らせに行ったときのことです。図書館職員の方々は、閉館中作業の打合せや事務仕事をされていましたが、瞬時に状況を理解され、一斉に開館に向けた準備に取りかかってくれました。最初に解禁されたのは、図書の貸出受付サービスだけでした。既に用意しておいた支柱や透明ゴミ袋を使って、試行錯誤に微笑みながら、カウンター前の感染予防仕切りを作りました。皆さんをお迎えする閲覧室の入口には、手指消毒机を設置しました。

今年度の当初は、まるで閉架の書庫のように、閲覧室に照明のつかない日々が暗く続きました。その間も職員の方々は、図書ラベルの貼り替え他、閉館中作業を地道に続けてくれました。図書館という《知の灯》は、そうした職員の方々のご尽力で、今日も輝いています。皆さんのお一人でも多くが、一回でも多く来館されることを願っております。

教員推薦図書　各コースの先生方にお薦めの図書を紹介していただきました。

『ロシア語だけの青春 ミールに通った日々』

黒田龍之助 著

ロシア語習得に青春をかけた黒田龍之助さんの自伝的エッセイです。著者がロシア語に出会ったのは高校生の時。以来、彼が貫いた「ひたすら音読、ひたすら暗唱」という学習スタイルは、一昔前の外国語学習のように思えます。しかし、楽をせず、真摯にひたむきにロシア語習得に励む姿勢は、今も全ての外国語学習に通じるものです。まさに「学問に王道なし！」語学習得に限らず、一つのものに情熱を傾けることの尊さを実感できる１冊です。

（一般教養　藤井浩美）

『エンジニアになりたい君へ』

森實敏彦 著

この書籍は、エンジニアリング企業の社長が、自身の知見を基に、エンジニア業界の内情や就職先を選ぶときのポイント、また一流エンジニアになるためのキャリア形成術や心構えなどを理工系学生に向けて説いています。また、若手あるいは一流エンジニア達からの経験談に基づいた具体的なアドバイスも記述されています。まさに、「有為なエンジニア（技術者）」を目指している阿南高専生にとっては、一読に値します。

（機械コース　伊丹　伸）

『現場川柳 ものづくりは気合と悲哀だ！ ライバルは昔同期で今はロボ』現場川柳委員会編

ものづくりを学ぶ高専生であれば共感できる一句と出会えるかもしれない、そんな1冊です。川柳なので「５・７・５」で短くまとめられています。しかしその短い文章からものづくりに対する喜びや楽しさ、クスっと笑ってしまうような句もあれば、仕事の辛さや過酷さなどを表現した句まで様々あります。ものづくり現場の様子がおもしろくコンパクトにまとめられています。もしかすると卒業後、同じ状況に巡り合うかもしれません。

（電気コース　香西貴典）

『M5Stack&M5StickCではじめるIoT入門』

高馬宏典 著

今話題のIoTを初心者でも簡単に実現できる最適な1冊です。拡張性が高い小型マイコンモジュールM5StackとM5StickCを使用し、簡単なサンプルアプリケーションを作成するプログラミング入門書になっています。価格も安く数千円で手に入るM5シリーズで簡単に色んなIoTが実現できます。M5シリーズの概要、開発環境の構築から、センサーの取得、クラウドサービスとの連携まで、丁寧に解説されています。この本で身近な課題をIoTで解決してみましょう。

（情報コース　吉田　晋）

『エコハウスのウソ2』

前　真之 著

現在、建築の実務では、「今の断熱性能では２月14日の朝５時にこの部屋の床は何度になります」までシミュレーションして、設計の承認を得ています。こうした技術は一般建築よりも住宅分野で進み、特に東大の前先生が開発に携わられたプログラムは安価で全国的に広がっています。このプログラムは建設製図室のＰＣに入れており、建築環境工学や建築設備等の授業でも用いていますが、この前提となる知識を分かりやすく教えてくれるのが本書です。建設分野だけでなく、電気や機械と建築との関わりについても学ぶことができると思います。

（建設コース　多田　豊）

『中学の知識でオイラーの公式がわかる』

鈴木貫太郎 著

$e^{i\pi}+1=0$ の $e^{i\pi}$ 乗が－1に等しい。この等式は工学を目指す者であれば一度は目にしたことがあると思います。本書はこの等式を導くためのオイラーの公式を理解することを目標としています。本書は様々な仕掛けがされており、誰でもわかりやすい内容となっています。最後に書かれているバーゼル問題についても必見です。本書を手にとっていただき、自然科学の中で生きる人類の生み出した数学の美しさを実感していただければと思います。

（化学コース　杉山雄樹）

学生図書委員会の活動

ブックハンティングに行ってきました!!

10月31日㈭に紀伊國屋書店（アミコビル内）にて、ブックハンティングを行いました。短い時間でしたが、たくさんの本を選んでくれました。

～ブックハンティングに参加して～

1－2　川人　翔

紀伊國屋で僕は、AIやコロナの本を中心に選びました。専門的なことは先輩に任せてまだ在庫が少ないコロナ関係にしようと思ったからです。複数の政治や経済などの本に出会い、とても大切な時間を過ごせました。

2Ｉ　奈良拓海

以前は、自分の欲しい本を買うだけでしたが、学校の皆さんのことを考えながらでは、最初の意識から変わってしまい選ぶのがとても難しかったです。けれども、普段とは違うことをしているのが楽しく感じました。

4Ｉ　唐住祐哉

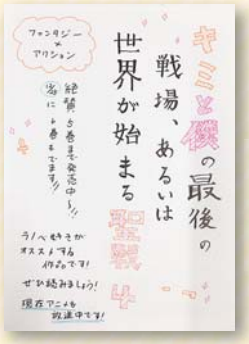
今回のブックハンティングで、意識していなかった専門技術や就職についての本がたくさん見付かりました。ネットだけではこのような発見はできなかったでしょう。また来年も参加したいです。

5C　松本礼央

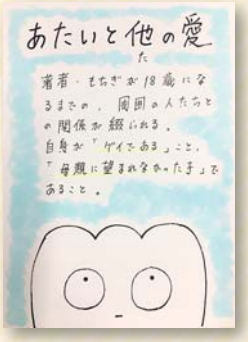
今回、ブックハンティングに参加させていただいたことで、阿南高専にどのような図書が必要なのかを考える良い機会となりました。また、今後より積極的に図書館を利用しようという気持ちになりました。

～学生図書委員オススメの一冊～

オススメしたい本のポップを描いてもらいました。
その中からいくつかを紹介します。



2E　中田希望実
文庫・新書コーナー
913.6‖Sa99‖1～4



3C　泉　遥香
閲覧室
367.97‖Mo12

4Z　湯浅智衣
文庫・新書コーナー
913.6‖H55

紹介した本は図書館に配架しています。

図書館からのお知らせ

※現在、一般の方はご利用いただけません。ご了承ください。

開館時間
- 平　日　　9時～19時（休業期間中は、9時～17時）
- 土曜日　　11時～17時（休業期間中は、休館）
- 日曜日・祝日　休館

★図書館は保護者の方、一般の方もご利用になれます。
（貸出を希望される場合は、身分証明書（運転免許証など）をご持参ください。）

貸出冊数　5冊まで（休業期間中は、10冊まで）

貸出期間　15日間（休業期間中は、延長）

★館内資料の文献複写（著作権法の範囲内での有料複写）や、DVD コーナーもご利用になれます。
★詳しくは図書館までお問い合わせください。

TEL　0884-23-7106　　E-mail　tosho@anan-nct.ac.jp

★ホームページにて、蔵書検索や利用案内、図書館開館カレンダーなどご利用いただけます。
URL　https://www.anan-nct.ac.jp/facility/library/

投書箱　図書館では、学生のみなさんのリクエストを受け付けています。
読みたい本や、学習や研究で使う本などがありましたら、閲覧室カウンターの投書箱へ投函してください。